

# 2023 ROTAX MAX Lights 日本一決定戦

## フェスティカサーキット瑞浪特別規則書



本競技会は、一般社団法人『日本自動車連盟』（以下「J A F」という）の公認のもとに国際自動車連盟（F I A）のF I A国際モータースポーツ競技規則／国際カート規則、および、その付則に準拠したJ A F国内カート競技規則／J A F国内カート競技規則およびその付則、2023 RMC Sporting Regulations、2023 RMC Technical Regulations、MAX Lights、2023年 フェスティカサーキット瑞浪の本大会特別規則書および公式通知に従って開催されます。

### 第1章 競技会開催に関する事項

#### 第1条 競技会の名称

2023 ROTAX MAX Lights 日本一決定戦

#### 第2条 競技種目

第1種競技車両によるスプリントレース

#### 第3条 本競技会のクラス区分と格式

- ・クローズド格式 : Senior Lights
- ・クローズド格式 : Masters Lights
- ・クローズド格式 : MAX Gentleman
- ・クローズド格式 : KZ 【 KZ マスターズクラス含む2クラス混走 】

混走

#### 第4条 開催日程

2023年 11月 5日（日曜日）

注1、タイムスケジュール、追加事項は確定次第、公式通知でご案内いたします。

注2、KZは、KZ・KZ マスターズの2クラスによる混走競技になります。

※諸事情により急遽予定が変更になる場合には、HP上にてご案内いたします。

以下記載なき事項は、2023RMC特別規則書、HPのインフォメーション等をご確認ください。

## 第5条 開催場所と大会事務局

フェスティカサーキット瑞浪 【全長1,177m、最大直線長145m】  
〒509-6472 岐阜県瑞浪市釜戸町足股 1064-118  
TEL:0572-63-3178 FAX:0572-63-3179  
E-mail mizunami.staff@gmail.com

## 第6条 オーガナイザーの名称と所在地

主催 株式会社 フェスティカ  
〒328-0066 栃木県栃木市柏倉町 1275-1  
TEL:0282-25-1500 FAX:0282-25-1512

共催 株式会社 栄光 ※イベントプロモーター  
〒468-0052 愛知県名古屋市天白区井口 1-1709  
TEL:052-803-7055 FAX:052-803-7085  
[mail@eikoms.com](mailto:mail@eikoms.com)



## 第7条 競技会組織委員会および審査委員会

大会公式通知にてご案内いたします。

## 第8条 競技会競技役員

大会公式通知にてご案内いたします。

## 第9条 公式通知に関する事項

本規則書に記載されていない競技運営上の細則や、参加者に対する告知等、本規則発表後に生じた必要事項は、公式通知またはインフォメーション、アナウンスにて、迅速にご案内いたします。

## 第10条 大会の延期、中止または取り止め、および変更に関する事項

「JAF国内競技規則、カート競技会組織に関する規定」に基づき、主催者は大会審査委員会の承認を得て、大会の一部あるいは全部を延期、中止または取り止めることができます。大会の全部を中止、あるいは24時間以上延期する場合は、参加料は全額返還されます。

ただし、保険料は返還されません。なお、エントラントおよびドライバーは、これによって生じる損失について、主催者に抗議する権利を保有しません。さらに、主催者は大会審査委員会の承認を得て、大会の内容を変更する権限も併せて保有するものとします。

## 第11条 競技会参加に関する事項

- 1) 受付期間 【基本；レース開催日1ヶ月前から期限まで】
- 2) 締切日を過ぎてからのレースエントリーは、期間外エントリーとして事務手数料3,000円をいただきます。ご了承ください。
- 3) Webエントリー専用ページから、お申し込みください！  
フェスティカサーキット瑞浪のホームページのトップメニューに、“WEBエントリー”というメニューがありますので、こちらからエントリー要項の入力をお願いします。

参加要項を確認し、必要事項すべてを必ず入力のうえ、本エントリー料金をレース前に必ず決済してください。また、レース当日のご精算は出来ません。会員の方は、ナンバーを必ず記入してください。会員期限が切れていると入力できません。

- 【決済方法】
- 1、クレジットカード決済
  - 2、コンビニ決済

- ※1か2のご希望の決済方法が選択できます。  
※必ず確定した合計金額をご確認し決済してください。  
(2重支払いにご注意ください) 決済が完了し、本エントリー終了になります。

## Webエントリー以外の方へ！

Webエントリー以外で申し込みする場合、エントリー用紙を事前にFAX お願いします。  
通常のエントリー料金の他に、エントリー期間内問わず事務手数料1,000円をいただきます。この場合のエントリー代金のご精算は、『現金のみ』とさせていただきます。

## 【申込時の注意事項】

- 注1) 決済にかかる手数料がある場合、費用は参加者の方でご負担をお願いいたします。
- 注2) 本エントリーページ内にある、参加誓約書をプリントアウトし、ドライバーが20未満の場合、親権者または保護者、ピットクルーの署名をし、レース参加受付時に必ず持参ください。
- 注3) 記載の決済方法以外は受け付けておりませんのでご了承ください。
- 注4) エントリー後、1週間前までのキャンセルは、事務手数料10%差引いた分を返金させていただきます。 ※事務手数料は、経済情勢によって変動しますのでご了承ください。
- 注5) エントリー後、締め切り1週間を過ぎ、かつ前日までのキャンセルは、瑞浪サーキット限定の1日走行無料券として返金させていただきます。

### 参加受付に関するお問い合わせ

【大会事務局】 フェスティカサーキット瑞浪 担当 松堂  
〒509-6472 岐阜県瑞浪市釜戸町足股 1064-118  
TEL : 0572-63-3178 FAX : 0572-63-3179  
E-mail : [mizunamistaff@gmail.com](mailto:mizunamistaff@gmail.com)

## 第12条 参加定員

- 1) Senior Lights クラスは、最大 51 台とします。
- 2) Masters Light クラスは、最大 51 台とします。
- 3) MAX Gentleman クラスは、34台でエントリーを締め切ります。
- 4) KZ、KZ マスターズクラス クラスは、34台でエントリーを締め切ります。

- 注1) 各クラス、予選、決勝のフルグリッド台数は34台とします。
- 注2) 参加台数が3台未満(2台)の場合、当該クラスを不成立とする場合があります。
- 注3) その他の処置または対応に関しては、公式通知に示されます。

## 第13条 参加資格

### 1) ドライバー資格

【Senior Lights】 当該年度： 中学3年生以上  
本年度に有効なSLライセンスカードの所持者、またはFMSCライセンス所持者。  
※主催者が認めたコースライセンスの場合あり

【Masters Lights】 当該年度： 40歳以上  
本年度に有効なSLライセンスカードの所持者、またはFMSCライセンス所持者。  
※主催者が認めたコースライセンスの場合あり  
注) ハンディキャップドライバーは、JAF カート国内ライセンス条件付き以上

【MAX Gentleman】 当該年度： 35歳以上  
本年度に有効なSLライセンスカードの所持者、またはFMSCライセンス所持者。  
※主催者が認めたコースライセンスの場合あり  
注) ハンディキャップドライバーは、JAF カート国内ライセンス条件付き以上

【KZ】 当該年度： 中学3年生以上 JAF国内Aライセンス以上

【KZマスターズ】 当該年度： 40歳以上 JAF国内Aライセンス以上

### 2) ピットクルー登録

全クラス16歳以上とし、ドライバー1名につき2名まで登録可能とします。

## 第14条 参加料

- 1) エントリーフィーにはピットクルー1名分の登録料が含まれ、各クラス次の通りとします。【表示価格は税込みです】

### エントリーフィー

#### 【 Senior Lights 、 Masters Lights 】

フェスティカ会員でマイボンダーの方	19,000円
フェスティカ会員でレンタルボンダーの方	20,000円
非会員でマイボンダーの方	20,000円
非会員でレンタルボンダーの方	21,000円
追加ピットクルー登録料 : 1名様分	1,000円

### エントリーフィー

#### 【 MAX Gentleman、 KZ/KZ マスターズ 】

フェスティカ会員でマイボンダーの方	18,000円
フェスティカ会員でレンタルボンダーの方	19,000円
非会員でマイボンダーの方	19,000円
非会員でレンタルボンダーの方	20,000円
追加ピットクルー登録料 : 1名様分	1,000円

## 第15条 参加受理と参加拒否、誓約書への署名

- 1) 参加者に対して大会事務局より参加受理または参加拒否が通知されます。
- 2) 参加を受理後、参加を取り消す申込者に対しての参加料は返金されません。
- 3) エントラント、ドライバー、ピット要員は参加申込用紙に記載された誓約文に署名捺印しなければなりません。

## 第2章 競技に関する事項

### 第16条 参加車両

2023年 J A F 国内カート競技車両規定および、2023 RMC Sporting Regulations および、2023 RMC Technical Regulationsと、本大会特別規則書の車両規定に従って開催されます。

### 第17条 自動計測装置 「トランスボンダー」

- 1) 参加ドライバーは、オーガナイザーより貸し出された自動計測装置（トランスボンダー）を使用することとします。  
トランスボンダーは競技終了後すみやかに返却してください。万が一破損、紛失した場合、1個につき55,000円（税込）をオーガナイザーまたは、計測器所有者へ支払っていただきます。  
※高価な計測装置につき、ご理解いただきますようお願いいたします
- 2) 貸し出した自動計測器（トランスボンダー）に計測不良がおきた場合、レース中の交換可能な時間を判断し別な自動計測器（トランスボンダー）に交換します。  
その場合もゼッケン番号に変更はありません。
- 3) 自動計測器（トランスボンダー）の配布は選手受付時におこないます。  
また、貸出した自動計測器（トランスボンダー）のは、決勝ヒート終了後にパルクフェルメで回収します。 ※マイホルダーの方は機器のみ返却してください
- 4) 参加者は、主催者が用意する自動計測装置（トランスボンダー）の代わりに、自身で所有するMYLAPS製TranX160・TranX260・TranX PRO・FLEX（通称マイボンダー）を使用することができます。また、使用する際は以下の項目を厳守してください。  
  - (1) 使用申請については、申し込み時、確実に記入してください。
  - (2) マイボンダーは所有者以外での使用はできません。他人との共用も認められません。
  - (3) マイボンダーが正常に作動していないと、計時長（委員長）が判断し競技役員に

より指示された場合は、直ちに主催者の用意する自動計測装置（トランスポンダー）に交換することがあります。

- (4) マイボンダーを使用する際は、充電、製品管理は自己責任となり、それに伴う計測トラブルに関しては全て参加者の責任となります。  
計測不良によってタイム計測が出来なかった場合、リザルトにタイムは表示されずタイムトライアルの時はノータイムとなります。
- (5) トランスポンダーの付け忘れに関しましては、如何なる場合も「必備部品違反」とし、ノータイムとします。  
また、トランスポンダー取り付け位置は、原則としてカート座席（シート）の後部、またはシートステー（ブレーキ側）に取り付けるものとし、地面との距離は約30cmの高さに設置するよう留意してください。

## 第18条 車載カメラについて

レース時に車載カメラを搭載希望の場合、公式車検時に「車載カメラ取付申請書」を提出して下さい。

車載カメラを取り付ける場合、撮影した画像はあくまでも個人が楽しむものであると同時に、主催者側から車載カメラ映像を競技判定資料として、提出していただく場合があります。この場合大会審査委員会側が画像を確認できた場合のみ撮影画像を判定資料とします。

### 【取り付け注意事項】

カメラ本体は、ボルト、ナット（推奨 M5mm 以上）等でしっかり固定しゼッケンナンバースペースを隠さず、安易に脱落しないように強固に固定をお願いします。  
競技中の脱落があった場合ペナルティの対象となります。

また、特殊な小さいカメラを取り付ける場合、事前に大会審査委員会までご確認をお願いします。不備があった場合取り外しをお願いする場合があります。

### 『車載カメラ規定』

- 1) 車載カメラ装着申請書を車検に提出せず競技に参加した場合、当該ヒート失格  
公式車検後に申請用紙を提出する場合は、出走開始の20分前までに車検へ提出してください。

- 2) 車載カメラ装着申請書を提出後に取り外す場合、もしくは使用しない場合は、必ず車検長に申し出て申請を取り下げてください。処理せず競技に参加した場合、当該ヒート失格となります。出走開始の20分前までに処理してください。
- 3) 競技中、取り付けの不具合により車載カメラが脱落した場合、当該ヒート失格
- 4) 指定外箇所へ車載カメラを装着した場合、審議または警告
- 5) 事故等によって、車載カメラが脱落した場合、審議対象

## 第19条 競技番号の指定（ゼッケンは選手各自でご準備ください）

カート車両の前後およびサイドボックス両側に取り付けることとします。

注）ゼッケン寸法：ベースサイズ 縦17cm以上、数字 縦1.5cm以上  
既製品や自己作成可としますが、競技委員が数字の判別が難しいと判断した場合、ゼッケンナンバーの交換をお願いする場合があります。

- 1) 各クラス：黄色ベースに黒文字とし、数字の形に制限はありませんが見やすいものとします。
- 2) 各クラスとも、指定範囲の中から希望のゼッケンを選択できます。  
ただし、希望番号が重複した場合は先着順とします。  
前年付けていたゼッケンナンバーを使用したい場合、主催者に確認してください
- 3) 各クラスに欠員が出た場合、一度決めたゼッケンを変更する場合があります。  
また欠員のいる場合のレースでは連番とならないことがあります。
- 4) 各クラスのゼッケンは、0番から99番の範囲といたします。

## 第20条 プリーフィング【ドライバーズミーティング】

参加ドライバーおよびエントラントは、必ずドライバープリーフィングに参加しなくてはなりません。プリーフィングに参加しない場合は、ペナルティの対象となります。

※エントラントミーティングを実施することがあります

※交通事情等によってプリーフィング開始時間に到着出来なかった場合は、事前に連絡があった場合に限り、大会事務局に遅延理由書を提出し競技参加が認められる場合が

あります。ただしタイムトライアル出走前までとなり、大会審査委員会の許可が必要となります。

## 第21条 ダミーグリッド関連

参加ドライバーはタイムスケジュールに準じ、指定のダミーグリッドにて出走準備をしなければいけません。ダミーグリッドに整列した後は、メカニック作業は禁止され、部品の交換、給油、ケミカル用品の使用等も禁止されます。

これに違反した場合、出走を取り消されその競技に参加することは出来ません。

ただし、タイヤの空気圧を調整するためエアゲージを使用することは認められます。

ここでいうエアゲージとは空気圧を計る機能のもので、送エア機能不可またメカニック単独による軽作業違反の場合、ペナルティカタログに準じメカニックにペナルティが入る場合があります。この場合ドライバーにペナルティはつきません。

### 【ダミーグリッドの場所】

- 1) 公式練習、タイムトライアル、予選、プレファイナル時は、1 コーナー進入口手前のパドックスペース付近に設置します
- 2) 決勝ヒート時はホームストレート上を使用します。

### 【ダミーグリッド注意事項】

ダミーグリッドに入った後に工具を使った作業を行う場合は、進行委員または技術委員にその旨を説明し、指定された場所のみ作業が認められます。急激な天候変化の場合、ダミーグリッドでタイヤ交換を認める場合があります。

## 第22条 エンジン暖気

パドック内ではエンジンの始動チェックのみが行えます。

パドック内でのエンジンの暖気運転、から吹かしは禁止されています。

エンジンを暖気運転する場合、指定の暖気エリアにて競技委員指示の元、暖気運転やから吹かしを行えます。

エンジン暖気に関する違反はペナルティの対象となります。

注) 大会期間中エンジンに不具合が生じた場合は、車検へ申告の上、車検スタッフ及び車検長が任命したスタッフ立ち合いの元、指定された場所でのエンジンの始動確認を許可します。

(申告者が重複した場合は、始動確認許可を出さない場合があります)

## 第23条 レース方式

全クラス、公式練習、タイムトライアルを連続して実施。

### Senior Lights クラス、Masters Lights、

予選ヒートはグループ総当たり戦 (A、B、C、D グループ)、プレファイナル、決勝ヒートとし、決勝ヒートの結果により最終順位を決定します。

※予選ヒートは2クラスの混走とし、プレファイナルと決勝ヒートはそれぞれ行います。レース方式の詳細や、周回数等の変更がある場合は公式通知で発表します。

### MAX Gentleman クラス

複数予選ヒート (予選 1、予選 2)、決勝ヒートとし、決勝ヒートの結果により最終順位を決定します。

レース方式の詳細や、周回数等の変更がある場合は公式通知で発表します。

### KZ/KZ マスターズ クラス

複数予選ヒート (予選 1、予選 2)、決勝ヒートとし、決勝ヒートの結果により最終順位を決定します。

レース方式の詳細や、周回数等の変更がある場合は公式通知で発表します。

注) KZ/KZ マスターズクラスのレース方式および注意事項等は、下記の第38条に記載します。

## 第24条 公式練習

1) 「JAF 国内カート競技規則カート競技会運営に関する規定第6章第23条」に基づき公式練習を行います。

2) 基本参加台数24台未満の場合は、組み分けをせず当該クラス全車が同時に公式練習を行います。タイムスケジュールの都合で、24台から30台未満でも組み分けをせず、スケジュールを組む場合もあります。



- 3) 基本参加台数 24 台以上は2組の組分け走行（タイムトライアルも同組）、48 台以上で3 組（タイムトライアルも同組）に分け公式練習を行います。  
タイムスケジュールの都合で、変更になる場合もあります。
- 4) **組み分けに関しては、参加受付時に抽選を行い走行する組みを決定いたします。**  
正式な決定方法は公式タイムスケジュールでご案内いたします。
- 5) 各クラスの**公式練習は5分間**とします。
- 6) エントリー台数の都合で各組の台数が均等にならない場合、1 組の台数が多くなります。また、その他の方法で行う場合には、公式通知にてご案内します。
- 7) スタート順は、1 組から順番に行います。
- 8) すべてのドライバーは公式練習に参加しなければなりません。公式練習に参加する意思がない場合は、レース除外となります。  
ただし、ピットアウトしスタートラインを通過する前に本コース上で停止した場合や、コースインの意思はあるが、車両やエンジンの不具合によって出走できない状態で公式練習が終了した場合でも、公式練習に参加したものと認められます。
- 9) 公式練習中のピットインおよびピットエリア作業は認められます。  
  
※交通事情等によって公式予選時間に到着出来なかった場合、事前に連絡があった場合に限り大会事務局に遅延理由書を提出し競技参加が認められる場合があります。ただし、大会審査委員会の許可が必要となります。

## 第25条 タイムトライアル

- 1) 公式通知に記載された時間内で、タイムトライアルに参加しなければなりません。  
  
注) 参加台数によって組分けなしか、組み分けありに分かれて行います。  
※競技方式の変更やその他の方式で行う場合は、公式通知にて発表します
- 2) 組み分けの出走組を間違えて走行した場合、タイムトライアル失格とします。
- 3) タイムトライアルに参加しない場合は、ノータイムとなり予選ヒートは最後尾スタートとなります。
- 4) タイムトライアルは公式練習と連続して走行を行います。タイムトライアルの**計測時間は3分間**とし、そのベストタイムを採用します

- 5) 公式練習～タイムトライアルの流れ  
【計測開始】公式練習終了と同時にメインポストへ計測中ボードが掲示されます。  
【計測中】 計測中ボード掲示後、コントロールラインを通過した車両から順に、計測が開始されます。  
計測時間内にコントロールラインを通過した全てのタイムを計測します。  
【計測終了】 計測時間終了と同時に、メインポストにてチェッカーフラッグが掲示されタイムトライアル終了となります。
- 6) 計測時間内であればドライバーは各自のタイミングでコースインすることができます。時間内であれば途中で止まった場合も再トライすることができますが、ピットインした場合は再トライできません。
- 7) 計測は、コースイン後にスタートラインを通過したカートに対して、全てのラップを計測し、ベストラップのタイムを採用します。
  - ①義務周回数は定めません。
  - ②記録したベストタイムが同タイムの場合は、当該ドライバーが記録したセカンドラップを採用します。更に同タイムとなった場合は、サードラップタイムで決定いたします。
  - ③計測が出来なかった車両についてはノータイムととなります。  
複数台の車両がある場合は、ゼッケン順に配列されます。
  - ④タイムトライアルが何らかの理由により中断された場合、残り時間分のタイムトライアルを再開します。再タイムトライアルの時間は、大会審査委員会が変更する場合があります。
  - ⑤タイムトライアル時の失格者が複数台の場合は、予選グリッド編成時、失格者の中でゼッケン順に配列されます。
- 8) タイムトライアル中、計測機トラブルによってラップタイムが計測できない事態がおきた時、計時による手計測のタイムまたは参加者自身のカートに搭載されているデータロガーのタイムを採用する場合があります。
- 9) フロントフェアリングの正しい装着状態確認は、タイムトライアル後の車検で実施し、不具合がある場合は規則に準じて判断します。

10) その他の方法でタイムトライアル行う場合は公式通知に示されます。

## 第26条 予選ヒート

1) 予選ヒートの周回数 (予定)

クラス	周回数
Senior Lights	10 周
Masters Lights	10 周
MAX Gentleman	8 周
KZ	8 周
KZ マスターズ	8 周

### 2) 【 Senior Lights クラス 】と【 Masters Lights クラス 】

タイムトライアルの成績結果により A から D グループに振り分けたグループ  
総当たり戦で行います。

A から D のグループ編成方法は 7) とします。

詳細は公式通知とタイムスケジュールで発表いたします。

(変更の場合は公式通知で追加発表します)

### 3) 【 MAX Gentleman クラス 】

タイムトライアルの成績結果により予選ヒート 1 を実施します。

予選ヒート 2 の周回数も同様とします。

### 4) 【 KZ、KZ マスターズクラス 】

タイムトライアルの成績結果により予選ヒート 1 を実施します。

予選ヒート 2 の周回数も同様とします。

※グリッド位置は、KZ と KZ マスターズの両クラスが混同します

### 5) 予選ヒート 2 のグリッド順決定方法

(1)グリッドは、予選ヒート 1 のベストタイム順で決定します。

(2)グリッドの決定の優先順位

- ①ヒート完走し車検を通過しているドライバー
- ②ヒート未完走 (DNF) で車検を通過しているドライバー
- ③スタート (DNS) でできなかった選手
- ④ヒート失格 (DQ) になったドライバー
- ⑤エンジン交換、フレーム交換によって最後尾になったドライバー

※ベストタイムが同タイムの場合は、予選ヒート 1 のリザルト順になります。

※失格者が複数いた場合は、予選ヒート 1 のリザルト順になります。

注) その他の複数回予選を導入する場合、公式通知でご案内します

6) 予選ヒート 1 でペナルティを受けたドライバーは、次の通り予選ヒート 2 のグリッド順に反映されます。

タイム加算ペナルティ、グリッドダウンペナルティを受けたドライバーに対し  
ベストタイム順のグリッドから、一律3グリッドダウンします。

例 1) 予選ヒート 1 の成績にコリドー違反で 3 秒加算のペナルティを受けた場合。

例 2) 予選ヒート 1 の成績にフェアリングペナルティで 5 秒加算のペナルティを受けた場合。



ヒート 2 のグリッド順は、違反内容にかかわらず 3 ポジションダウンした位置  
になります。

予選ヒートのグリッド決定順は、タイムトライアルの成績結果により 1 位は最速タイム  
を出した組 (1 組と呼ぶ) の最速タイム (総合最速タイム) とし、2 位は他方の組 (2 組と  
呼ぶ) の最速タイム、3 位は 1 組の 2 番目の最速タイム、4 位は 2 組の 2 番目の最速  
タイムとし、以下同様に決定します。

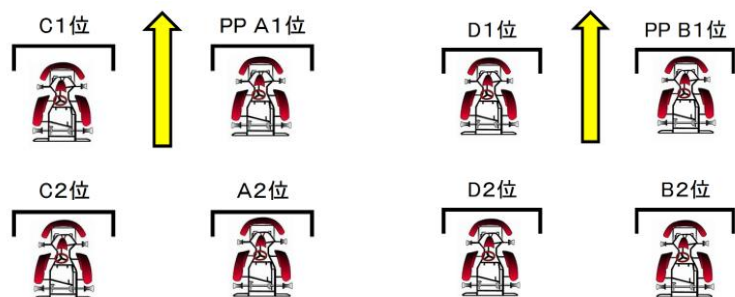
1 組と 2 組のタイム差が 101% を超えない場合でも、グリッド決定の方法は変わり  
ません。



7) A、B、C、Dの4グループの割り振り

TT成績	1組	TT成績	2組
1位	31.242 ⇒ A	1位	31.245 ⇒ B
2位	31.245 ⇒ C	2位	31.248 ⇒ D
3位	31.250 ⇒ A	3位	31.253 ⇒ B

【4グループ総当たり戦予選ヒートのグリッド】



注) 4グループ総当たり戦予選ヒートのスタート順

**B x C ⇒ A x D ⇒ B x D ⇒ A x C ⇒ C x D ⇒ A x B**

第27条 予選ヒートポイントおよびプレファイナルポイント

各ヒートポイントは、表の数字で集計をおこないます。

順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント
<b>1</b>	0	<b>13</b>	1 3	<b>25</b>	2 5
<b>2</b>	2	<b>14</b>	1 4	<b>26</b>	2 6
<b>3</b>	3	<b>15</b>	1 5	<b>27</b>	2 7
<b>4</b>	4	<b>16</b>	1 6	<b>28</b>	2 8
<b>5</b>	5	<b>17</b>	1 7	<b>29</b>	2 9
<b>6</b>	6	<b>18</b>	1 8	<b>30</b>	3 0
<b>7</b>	7	<b>19</b>	1 9	<b>31</b>	3 1
<b>8</b>	8	<b>20</b>	2 0	<b>32</b>	3 2
<b>9</b>	9	<b>21</b>	2 1	<b>33</b>	3 3
<b>10</b>	1 0	<b>22</b>	2 2	<b>34</b>	3 4
<b>11</b>	1 1	<b>23</b>	2 3		
<b>12</b>	1 2	<b>24</b>	2 4		

※1位の場合は0ポイントです。0点に近い数字の選手から成績上位になります。

- 1) ペナルティ行為があって順位が降格した場合、降格した順位のポイントを付保します。
- 2) 当該ヒートDNFのドライバーは周回数通りの着順とし、その順位通りのポイントとします。
- 3) 当該ヒートDNSのドライバーは、ヒートグリッド台数に+1ポイントが加算されます。
- 4) ヒート失格の場合、ヒートグリッド台数に+5ポイントが加算されます。
- 5) 各ヒートポイントのグリッド台数基準

総当たりグループ戦の場合⇒ 最も台数の多いヒートのグリッド台数

## 第28条 プレファイナルヒート

- 1) 【Senior Lights クラスと Masters Lights クラス】・・・総当たりグループ戦で獲得した予選ヒートポイントの合計を上位順に並べ、グリッド順を決定しプレファイナルヒートを実施します。
- 4) すべての獲得ポイントが同ポイントの場合、タイムトライアル結果の成績順位を元にグリッド順を決定します。  
※グリッド決定方法変更の場合は、公式通知で発表します。
- 5) プレファイナルヒートの周回数（予定）

クラス	周回数
Senior Lights	12 周
Masters Lights	12 周

## 第29条 決勝ヒート

- 1) 【すべてのクラス】  
決勝ヒートのグリッドは、すべての予選ヒートポイントとプレファイナルヒートポイントを合算し、少ないポイント順に決勝ヒートのグリッドを決定します。
- 2) すべての予選ヒートポイントまたは、プレファイナルヒートが同ポイントの場合、決勝直前のヒート着順を元にグリッド順を決定します。
- 3) 34 台を超えているクラスは、プレファイナル終了後、総合の獲得ポイントを集計しポイントの少ない順に並べ、34 台以下は決勝ヒートに参加できません。
- 4) 決勝ヒートに参加出来ない場合、その時点でレース終了となりますが、予選ヒートポイントで獲得したグリッドは空席となってローリング隊列が形成進行されます。ただし、スタート前にリタイヤ届が出ている場合、その空いたグリッドを詰めて再度グリッド編成をする場合があります。

- 5) タイムスケジュールが大幅に遅れた場合は、ダミーグリッドからのスタートになる場合があります
- 6) 決勝ヒートの周回数（予定）

クラス	周回数
Senior Lights	18 周
Masters Lights	18 周
MAX Gentleman	15 周
KZ	15 周
KZ マスターズ	15 周

- 7) 各クラスの暫定優勝ドライバーは、ウイニングランをおこなう場合があります。
- 8) 決勝で同着の場合は、その順位を各対象者に与えます。  
例；2着が2名いた場合 ⇒ 1位、2位、2位、4位…

## 第3章 ペナルティ[罰則]に関する事項

### 第30条 ペナルティ

- 1) 2023年 競技規則に基づく危険・反則行為に対しペナルティを課します。  
ペナルティの判断は競技長や審査委員長（大会審査委員会含む）によって国内格式競技罰則やフェスティカサーキットグループの罰則（ペナルティカタログ）等の資料に基づき決定されるものとします。
- 2) ドライバーサインを怠ったドライバーやドライバーマナーを厳守していないドライバーに対し注意、警告とする場合があります。
- 3) 競技会中の反則行為について、ドライバーを停止させることなくペナルティを課す場合があります。

### 第31条 その他一般事項

- 1) 変更事項が生じた場合は公式通知にて通知します。
- 2) 技術委員に承認されたデータロガー(データ蓄積装置)およびタコメーターの使用は可能とします。  
ただし、データロガー用のトランスミッター(発信機)の設置場所はコース外としオーガナイザーによって承認された場所のみとします。
- 3) オーガナイザーは大会審査委員会の承認を得て大会の一部あるいは全部を延期、中止する事ができます。なおエントラント、ドライバーはこれによって生じる損失についてオーガナイザーに抗議する権利を有しません。  
さらに、オーガナイザーは大会審査委員会の承認を得て大会の内容を変更する権限もあわせて保有するものとします。これに対する抗議は認められません。
- 4) パドック、ピット、ピットエリア内での火気の使用は禁止されます。  
※施設の告知や注意事項を守ってください。また、ゴミの不法投棄をした場合は施設内に投棄したすべてのゴミを必ず後日でも処理していただきます。
- 5) 指定された場所以外での喫煙は禁止されます。
- 6) 使用するピット・パドックは主催者側で指定させていただきます。
- 7) 競技中の電光板表示(タイム・順位)およびレースアナウンスは、サービスとして行っているものであり、競技成績の暫定や正式との食い違いがあったとしても、審査委員会と計時による競技最終結果〔リザルト〕が優先されます。

### 第32条 審判員〔競技オフィシャル〕

- 1) 「JAF国内競技規則」10-20に基づく審判員の判定は、本大会特別規則を参照に実施します。
- 2) 審判員〔競技委員〕の氏名は、公式プログラムもしくは公式通知で示されます。

## 第4章 抗議、暴力等に関する事項

### 第33条 抗議

- 1) 「JAF国内カート競技規則」第13章に基づき、抗議は書面にて抗議料を添付の上、エントラントより競技長を経由して大会審査委員会に提出するものとします。
  - (1) 技術委員または車両検査委員の決定に対する抗議は車両検査後15分以内とします。
  - (2) 競技中の過失または反則に対する抗議はその競技終了後30分以内とします。
  - (3) 競技の成績に関する抗議はその発表後30分以内とします。
- 2) 大会運営役員に対する各抗議はエントラントのみ受け付けるものとし、抗議料は、現金22,000円とします。(JAF国内カート競技規則・付則、カート競技に関する申請・登録等手数料規定に関する第8条に基づく)提出された抗議により再車検等を実施し、その抗議が成立した場合には再車検等の要した費用ならびに組み立て費用は被抗議者であるエントラントおよびドライバーの負担とし、これと反対に、当該車両等が規則通りのものであることが判明した場合は、抗議提出者がそれらの費用を負担しなければならず、費用の算定については技術委員長に委ねられます。
- 3) エントラント及びドライバーの遵守事項
  - (1) エントラントは自己の係る全ての者にすべての法規及び規則を遵守させる責任を有します。
  - (2) エントラント、ドライバー及びピットクルーは本特別規則の下で開催される競技会中に生じた事態についてコースの所有者、主催者とその関係者及び大会役員に対していかなる責任も追及できません。
- 4) エントラント、ドライバー及びピットクルーは、競技委員やレースジャッジに対し、スポーツマンらしくからぬ行為や不謹慎な言葉遣い、暴言、威圧、あるいは競技を妨害する行為をとった場合、当該競技会失格とします。※施設退去の場合もあります
- 5) エントラント、ドライバー及びピットクルーによる、競技会場での言葉による脅しや侮辱、威圧、暴力行為をした場合、主催者の判断により当該競技会失格、当該施設からの退場、次戦のエントリー拒否等のペナルティを与えることができます。  
主に、選手に対しての暴力(特に子供へ)選手間同士の暴力は目に余る物があります

すので人道的な対応を心よりお願いいたします。

- 6) 主催者や大会審査委員、選手間に対して、SNS 等で誹謗中傷、侮辱をした場合、競技会の参加を取り消す場合やエントリーの拒否をすることがあります。
- 7) 規則の解釈、本規則ならびに競技の細則に関する解釈に疑義が生じた場合は、大会審査委員会の決定を最終的なものいたします。

## 第5章 カートに関する事項

### 第34条 シャシー、エンジンおよびタイヤの登録関連

競技に使用するシャシー、エンジンおよびタイヤは車両申告書に登録済みのものとし、次の個数が登録できます。

対象クラス	シャシー	エンジン	タイヤ
Senior Lights	1台	2基	ドライ 1セット
Masters Lights			ウェット 1セット
MAX Gentleman			

### 第35条 エンジン登録とエンジン交換規定

- 1) 全クラス、規定に合致する仕様のエンジンを2基まで登録することが可能です。
- 2) 公式練習後やその他のヒート後にエンジン交換が生じた場合、登録内のエンジンに交換が可能です。
- 3) エンジンを1基しか登録していなかった場合、公式練習、タイムトライアル、予選、グループ戦やプレファイナル等の後にエンジン交換が生じエンジンを追加登録する場合は、技術委員に確認立ち合いのもと大会審査委員会の承認を得てエンジン交換書面提出後、別なエンジンを1大会1回のみ追加することが可能です。この場合、次のヒートのグリッドは最後尾（または最後列）スタートとなります。

- 4) 追加エンジン登録を車検後にした場合、公式練習後の次ヒートグリッド最後尾というペナルティはタイムトライアルに反映され、出走は出来るがノータイム扱いとなり、予選ヒートは最後尾（または最後列）になります。
- 5) 車検後に登録したいエンジンを追加する事務手数料は、5,000円とします。料金を事務局に支払い、エンジン追加登録の手続き書類を事務局に提出してください。
- 6) 登録済のエンジンが2基とも破損した場合、登録外のエンジンを1基追加登録し使用することを認めます。ただし、下記の要項を満たすこととします。
  - (1) 車検長が、2基とも破損状態で使用不能と判断した場合
  - (2) エンジン交換書面提出し、大会審査委員会の承認を得ること
  - (3) その後の出走予定ヒートに間に合うよう作業が出来ること
  - (4) エンジンを追加する事務手数料、5,000円を事務局に支払うこと
  - (5) 出走予定ヒートのグリッドは、最後尾（または最後列）を了承すること
- 7) エンジンはシェアすることが認められます。ただし、エンジンシェアに関しては双方のドライバーまたはチームがエンジン登録書にシェアすることを記入しなくてはなりません。
- 8) エンジン検査対象となるドライバーが、交換したエンジンまたはシェアエンジンでレースを終了した場合、交換した登録エンジン、シェアエンジン、使用部品すべてが車検対象となります
- 9) エンジン交換によって、最後尾（または最後列）スタートの車両が複数いる場合、次ヒートのスタートは、エンジン交換申請書提出順にグリッドを決定します。
- 10) エンジンの交換申請書提出は、次出走ヒートのスタート20分前までとします。

### 第36条 最低重量

最低重量は以下の通りとします。

クラス	最低重量
Senior Lights	160kg
Masters Lights	160kg 60歳以上155kg 70歳以上150kg
MAX Gentleman	160kg 70歳以上150kg
KZ、KZマスターズ	175kg

## 第6章 クラス別規定

### 第37条 [ カテゴリー名称 ; Senior Lights、Masters Lights MAX Gentleman ]

エンジン：MAX EVO エンジンも含め、全てのMAXエンジン、QD・QS・XSキャブレターを使用可とします（組み合わせは、Technical Regulations 2023 MAX Lights 規定通りとします。

1) 排気リストラクターは次の部品のみ装着可能です。標準排気ソケットに換えて装着しなければなりません。

• EVO エンジン（2016年以降のハーネス・電装を装備したエンジン）は、【 部品番号 273196 】のEVO用22mmソケットのみ使用可能。

※旧型エンジン（DENSO 製旧型ハーネス/旧型排圧式排気バルブ仕様）に限り、【 部品番号 273972 （旧型22mmソケット）】または、【 部品番号 273196 （EVO用22mmソケット）】のどちらでも使用可能。

- 内径：φ22mm+0.2mm未満で、追加加工はいかなる場合でも禁止されます。
- スキッシュ : 最小値 1.00mm

- 2) 使用するパーツは純正品に限ります。  
変更可能な部品等は栄光ホームページから、RMC Technical Regulations 2023 MAX Lights 規定を参照してください。
- 3) バッテリー : 2023 ROTAX テクニカルレギュレーション記載の「Ver.1」「Ver.2」「Ver.3」が使用可能です。
- 4) ラジエター : 純正品とし無改造、取り付け位置もメーカー指定の通りとします。
- 5) マフラー : 純正品を使用し、消音装置の消音部材のみ交換する以外改造は認められません。
- 6) 燃料フィルター : ROTAX 純正必備、取り付け位置等もRMC テクニカルレギュレーション同様とします
- 7) 排気バルブプロテクション : **装着必備**

詳細は、ROTAX MOJO MAX Challenge Sporting Regulations、Technical Regulations 2023 NOVICE 規定 に準拠します。

### 第38条 [ カテゴリー名称 ; KZ、KZマスターズクラス ]

以下のエンジンが使用できます。 ※追加エンジンを設定する場合があります

- 1) KZエンジン 125 : メーカー純正  
エンジン形式 ; 水冷単気筒2ストローク リードバルブエンジン
- 2) タイヤ : ドライ / MOJO D5 ・ ウェット / MOJO W5

(注意) タイヤローテーション規定はありません。

※変更があった場合は、公式通知によって発表いたします

### 3)【競技運用方式】

『公式練習時』：指定のウームアップエリアで準備完了後、ダミーグリッドからスタートします。公式練習の終了後に、ホームストレート付近にて、スタート練習の時間を設定します。

参加は任意とします。スタート練習走行後は速やかにパルクフェルメに戻ってください。

『タイムトライアル時』：ベストラップを計測し予選のグリッドを決定します。他のクラス同様、ピットエリアに戻って作業することは出来ません。

『予選』：タイムトライアルの成績順でグリッドを決定し、スタンディングスタートとします。ダミーグリッドからコースインし、そのラップはウームアップランとします。フルコースの走行が終了し、赤旗提示中のホームストレートに設定した各グリッドにオフィシャル誘導のもとカートを配置します。このとき、各カートはアイドリング状態でスタンバイになります。全車のグリッド位置を競技委員が確認し、グリッドの最後尾付近でグリーンフラッグが振られます。

同時に赤旗がコース脇に下がり、スタートシグナルの赤LEDが点灯します。数秒のカウント後に赤LEDがブラックアウトし、スタートとなります。

『決勝時』：予選の成績順でグリッドを決定し、スタンディングスタートとします。予選同様、ダミーグリッドからコースインし、一旦、ホームストレート上の指定位置でカートを止めます。選手紹介と各ドライバーのグリッド確認後、1周のウームアップランを実施します。フルコースの走行が終了し、赤旗提示中のホームストレートに設定した各グリッドに、オフィシャル誘導のもとカートを配置します。

各カートはアイドリング状態でスタンバイになります。全車のグリッド位置を競技委員が確認し、グリッドの最後尾付近でグリーンフラッグが振られます。同時に赤旗がコース脇に下がり、スタートシグナルの赤LEDが点灯します。数秒のカウント後に赤シグナルがブラックアウトし、スタートが切られます。

【注意1】ウームアップ走行中に、他車から大幅に遅れた車両は最後尾スタートとなります。

【注意2】ウームアップ走行中に、メカニカルトラブルが発生した場合、安全な位置に車両を移動し、リタイヤとなります。

【注意3】スタートが切られる前に、エンジンをストールさせてしまった車両は、最後尾に降格します。この場合、競技委員の合図でコースをフルコース1周し、もう一度、スターティンググリッドに着きます。降格車両の位置は空席となります。競技周回数は、1周減算され、再スタートとなります。

【ペナルティ】赤LEDがブラックアウトする前に、スタートを切った場合や動き出す動作はペナルティとなります。

スタートを切る前の動き出す動作（ジャンプスタート等）は【注意3】同様、対象車両は最後尾に降格し、再スタート準備のためフルコースを1周し、もう一度スターティンググリッドに着きます。（降格車両の位置は空席となります）

※スタートを切ったが、ジャンプスタート等があったと思われる場合は映像判定となります。審議の上、競技終了後ペナルティを決定します。

【ご注意】KZミシヨククラスに関しては、2023年JAF（日本自動車連盟）国内競技規則とJAF国内カート競技規則、KZ部門適用車両規定になるべく準拠するよう配慮します。



## 車両規定表

	Senior Lights	Masters Lights	MAX Gentleman
シャシー	※注1 参照	※注1 参照	※注1 参照
エンジン	Lights 仕様	Lights 仕様	Lights 仕様
キャブレター	使用出来る部品、組み合わせは、2023 年 RMCTechnical Regulations Lights 規定を参照	使用出来る部品、組み合わせは、2023 年 RMCTechnical Regulations Lights 規定を参照	使用出来る部品、組み合わせは、2023 年 RMCTechnical Regulations Lights 規定を参照
プラグ	NGK GR8DI-8、GR9DI-8	NGK GR8DI-8、GR9DI-8	NGK GR8DI-8、GR9DI-8
オイル	X P S / S Y N M A X	X P S / S Y N M A X	X P S / S Y N M A X
ドライタイヤ	MOJO D 1 ( 4.5/7.1 )	MOJO D 1 ( 4.5/7.1 )	UNILLI (4.5/7.1)
ウェットタイヤ	MOJO W 5 ( 4.5/6.0 )	MOJO W 5 ( 4.5/6.0 )	MOJO W 5 ( 4.5/6.0 )
スプロケット	ギア数選択自由	ギア数選択自由	ドライブ×13、リア 79 丁または 80 丁

注1： JAF 国内カート競技車両規則に合致する第1種競技車両か、特別に主催者が認めたものに限りませす。(シャシー改造や加工は一切禁止) 一般市販品の保護プロテクターの装着可詳細は、2023 Sporting Regulations、2023 RMC Technical Regulations と、2023 瑞浪 RMC 特別規則書に準拠します。